

スペインの世界遺産

- サクラダファミリア
- アルハンブラ宮殿
- セコビア

松島 成美

サクラダファミリア

- スペイン・バルセロナにあるサグラダ・ファミリアは、建築家アントニ・ガウディが設計した壮大なカトリック教会で、今も建設中の世界遺産です。

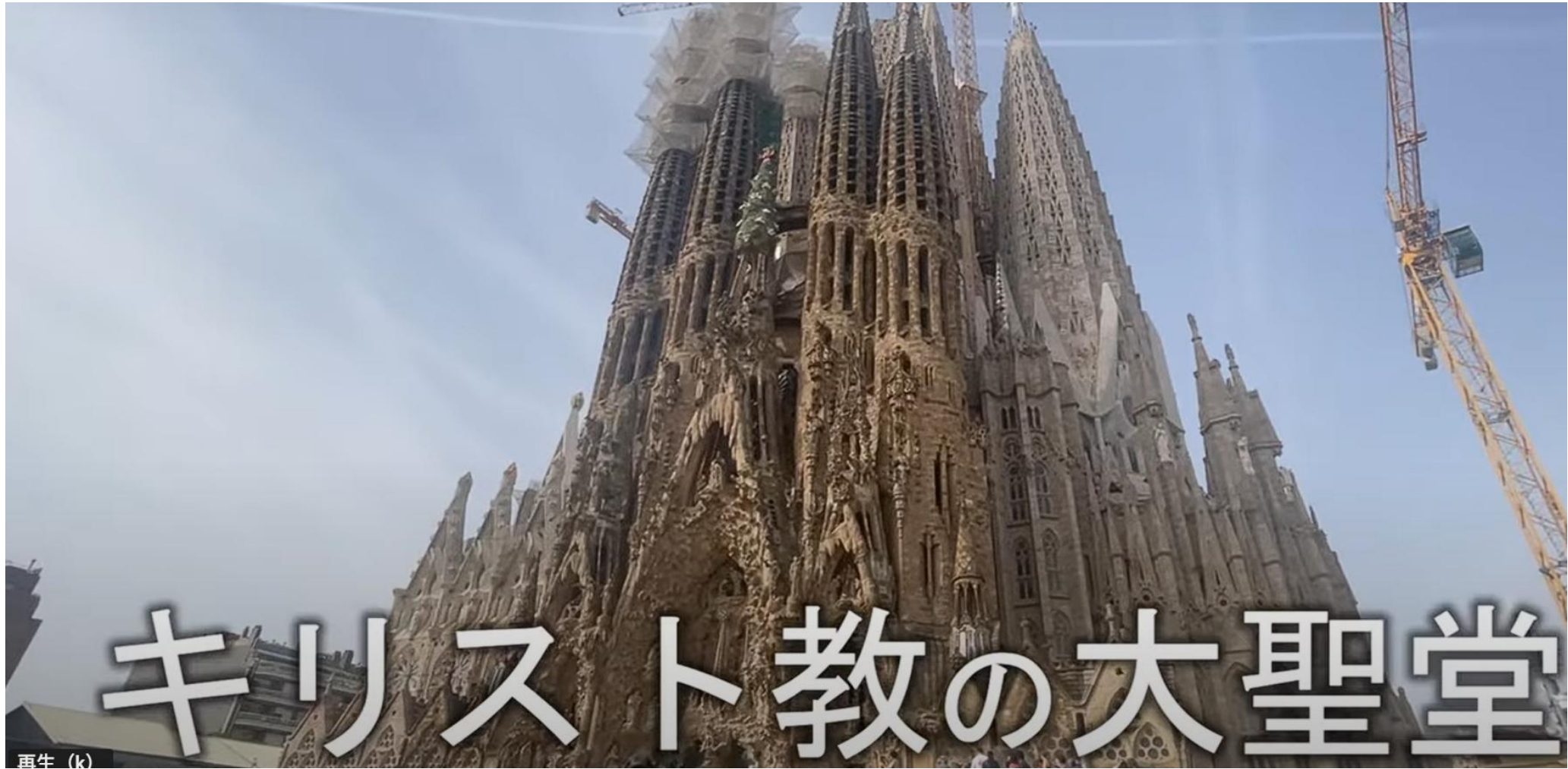
サグラダ・ファミリアの見どころ

- 精緻なファサード 「生誕のファサード」は細密な彫刻が圧巻。「受難のファサード」は対照的にシンプルで力強い表現です。
- 天井と内部空間 木々のように枝分かれした柱が、森の中にいるような幻想的な雰囲気醸し出します。
- ステンドグラスの光彩 色とりどりの光が差し込み、内部を美しく彩ります。時間帯によって印象が変わるのも魅力です。
- 塔からの眺望 塔に上ると、バルセロナの街並みを一望できます。
- ガウディの独創性 自然・信仰・芸術が融合した、他に類を見ない建築スタイルが随所に表れています

生誕のファサードとは？

- サグラダ・ファミリアの東側にある正面入り口で、キリストの誕生から少年期までの物語を表現した装飾が施された部分です。
- 特徴：最も早く完成した部分（1910年代）ガウディ自身が直接設計し、強く関わった唯一のファサード。自然と生命の象徴が豊富に彫刻されており、動植物、天使、羊飼いたちなどが登場します。彫刻は非常に細かく、まるで石に命が宿っているかのよう。
- このファサードは、サグラダ・ファミリアの中でも特に温かく親しみやすい雰囲気を持っているとされ、多くの観光客の人気を集めています。

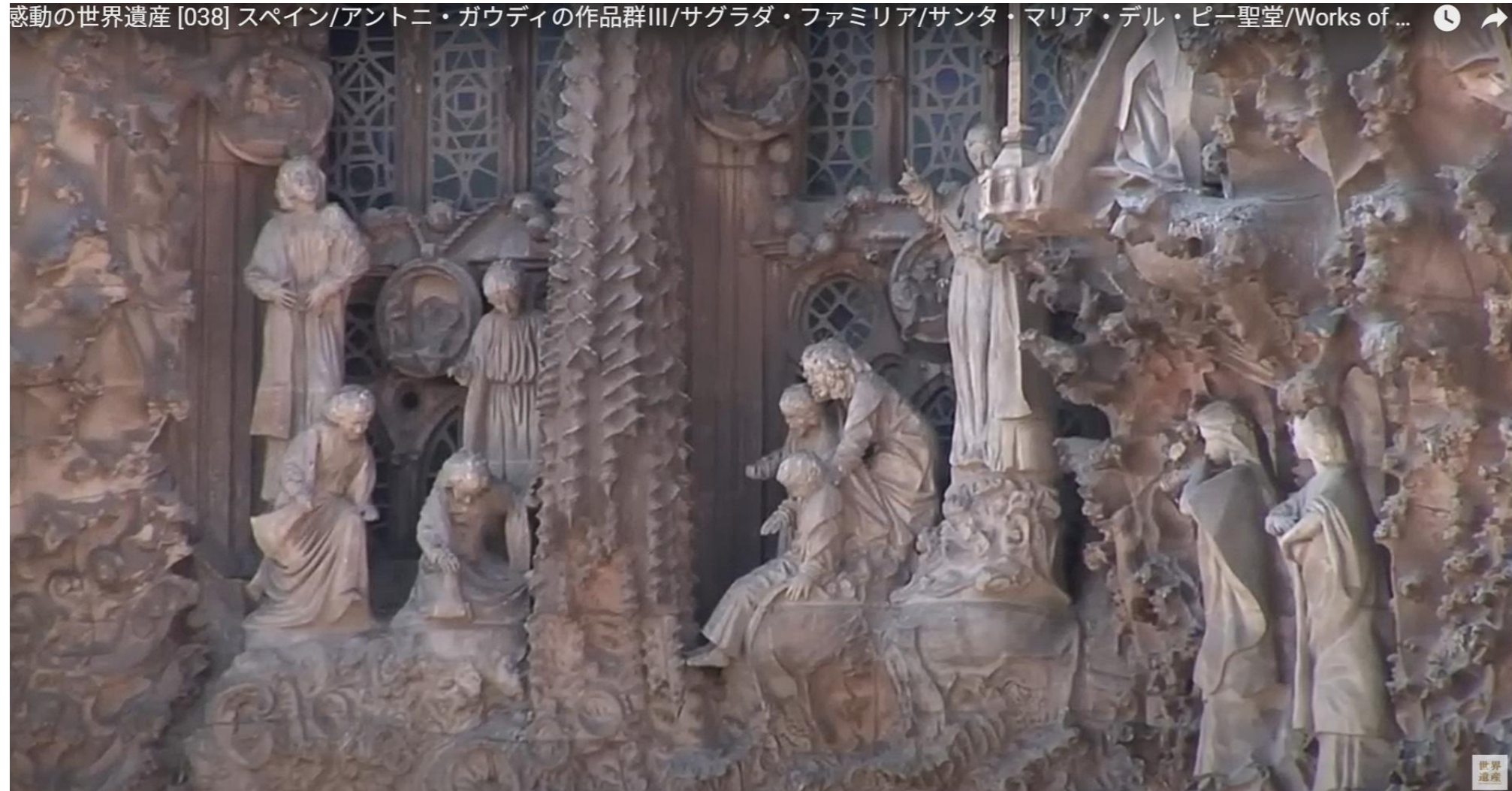
【ガウディ建築】サグラダファミリア（スペイン/バルセロナ/世界遺産/見どころ/生誕のファザード/料金/アクセス）



キリスト教の大聖堂

再生 (k)

感動の世界遺産 [038] スペイン/アントニ・ガウディの作
品群Ⅲ/サグラダ・ファミリア/サンタ・マリア・デル・
ピー聖堂/Works of Antoni Gaudi



アルハンブラ宮殿が、世界遺産に登録された理由

(1984年登録)

- 優れたイスラム建築の代表例アルハンブラ宮殿は、ナスル朝（13～15世紀）のイスラム王朝が築いた宮殿都市であり、繊細なアラベスク模様、幾何学的装飾、精巧な彫刻や水の庭園が調和しています。イスラム芸術の最高傑作のひとつとされます。
- 文化の融合と歴史的証言キリスト教徒による「レコンキスタ（再征服運動）」後も破壊されず、カトリック王やルネサンス建築（カルロス5世宮殿）などが加わることで、異なる宗教・文化が共存する歴史的証拠となりました。
- 都市と自然との調和丘の上に建ち、シエラ・ネバダ山脈やグラナダの街を一望できる景観美は、建築と自然が融合した空間芸術としても評価されています。

アルハンブラ宮殿の見どころは、次の4つのエリア。

1. ナスル朝宮殿群

ライオンの中庭、大使の間、二姉妹の間

2. ヘネラリフェ庭園

パティオ・デ・ラ・アセキア、オリーブの丘や
階段庭園

3. アルカサバ

見張り塔

4. カルロス5世宮殿

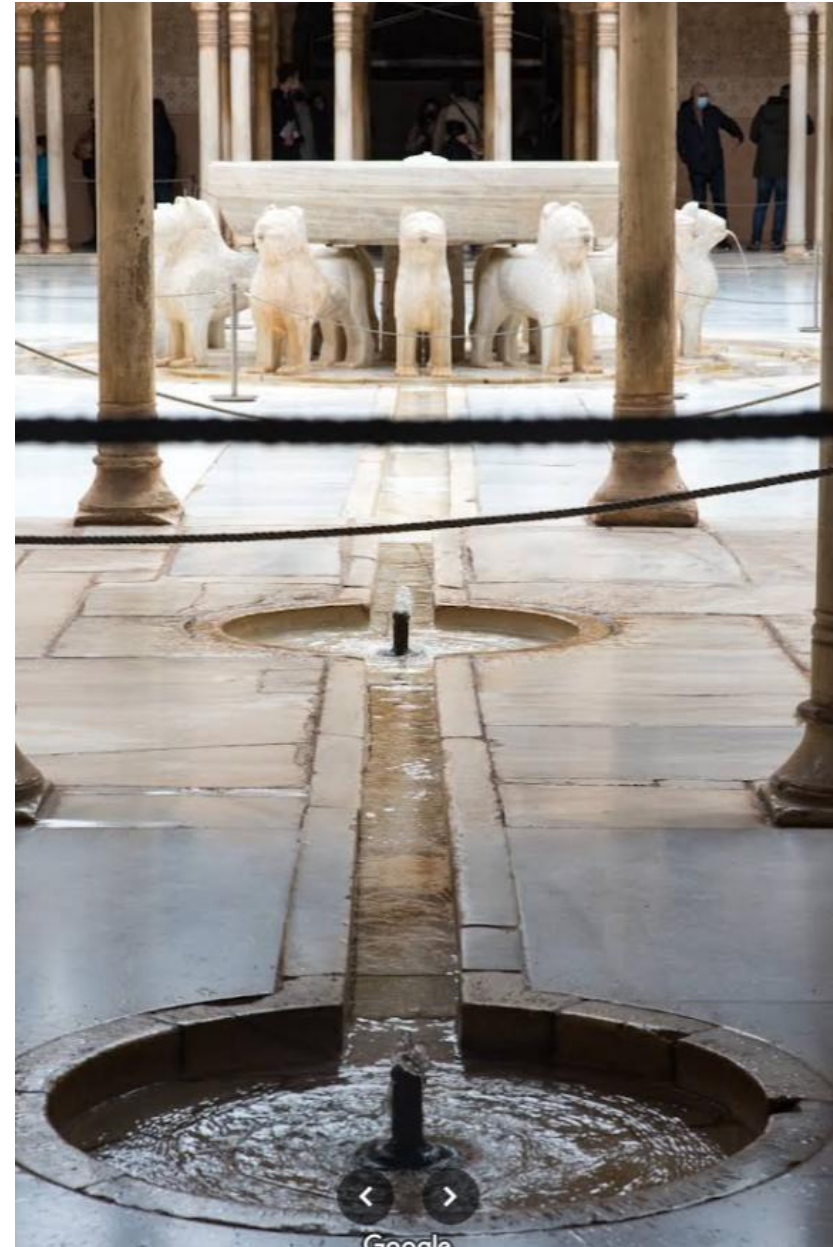
円形の中庭

ナスル朝宮殿群

- アルハンブラの中心で、最も有名な建築群。
 - ナスル朝の歴代スルタンが住んだ宮殿です。
- ライオンの中庭
 - 中央のライオン噴水が象徴。
 - 繊細な彫刻と柱廊が並ぶ幻想的な空間。
 - アルハンブラの「美の極致」と称される。
- 大使の間
 - 政務の中枢であった謁見の間。
 - 天井の木工細工と幾何学模様が圧巻。
- 二姉妹の間
 - ハニカム状の「鍾乳石天井（ムカルナス）」が見どころ。
 - 光が美しく差し込みます。

ライオンの中庭

- アルハンブラの丘の隣にある、スルタンの夏の離宮と庭園。
- パティオ・デ・ラ・アセキア (Acequiaの中庭)
 - 水路に沿って並ぶ庭園とアーチが優美。水音と緑が涼やかで、まさに「楽園」。
- オリーブの丘や階段庭園
 - 手すりに水が流れるユニークな階段。自然と人工の調和を体感できます。



アルカサバ

見張り塔

- アルハンブラで最も古い部分。かつての軍事要塞。
- 見張り塔
 - グラナダ市街やシエラ・ネバダ山脈が一望できる絶景ポイント。
→ 日の出や夕焼けがとても美しいです。



カルロス5世宮殿 円形の中庭

- ローマ風の威厳ある構造で、イスラム建築との対比が興味深い。現在は博物館としても使われています。



【世界遺産巡り#69】 アルハンブラ宮殿!! グラナダ王国が
残したイスラム建築の最高傑作の数々とは！



セゴビアとはどんなところ？

- 古代ローマ時代～中世の歴史が色濃く残る街セゴビアは紀元前から人が住んでいた古都で、ローマ帝国の支配下で栄え、その後キリスト教文化が花開いた町です。
- ローマ、ゴシック、ムデハル（イスラム風キリスト教建築）など多様な建築様式が調和し、まさに“生きた歴史博物館”のような街並みです。

ローマ水道橋

セゴビアの象徴。約2,000年前（1世紀頃）にローマ人が建設した巨大な石造水道橋。長さ約800m、高さ最大28m接着剤なしで積み上げられた約2万個の花崗岩ブロック今なお完璧に保存され、世界屈指のローマ土木建築👉 見上げると圧倒される壮大さ。夜のライトアップも絶景です。



現在も使われている。

セゴビア大聖堂

「カスティーリャの貴婦人」と呼ばれる**スペイン最後のゴシック様式の大聖堂**（16世紀建設）。

- 美しい尖塔とステンドグラス
- 内部の装飾と礼拝堂も必見



セゴビア城

崖の上にそびえる中世の要塞。
ディズニー映画のシンデレラ城のモデルとも
いわれています。
尖った塔と城壁が印象的
内部は王族の部屋や
兵器展示も城の塔から
街と山並みを一望！



スペインの世界遺産

- サクラダファミリア
- アルハンブラ宮殿
- セコビア

おわり

松島 成美